

令和 4 年 3 月 24 日

## ヘルシーキャンパス宣言の趣旨、概要について

昨今のコロナ禍など、大学として、構成員のこころと身体の健康を守ることの重要性は、益々増大しています。本学では、DX 推進基本計画を令和 3 年 1 月に策定し、これに基づき、健康データ利活用ポリシー及び健康データ管理ポリシーを策定し、保健管理センター等と連携して構成員の健康管理や個別相談等にデジタルを積極的に活用することとしています。

以上を踏まえ、広島大学は、ヘルシーキャンパス宣言を行います。

また、宣言にあわせてヘルシーキャンパスプロジェクトに取り組み、この取り組みを通じて、構成員のこころと身体の健康を守ることにより、組織全体としてのパフォーマンスの向上を図り、教育や研究をより一層推進します。

ヘルシーキャンパスプロジェクトでは、本学と株式会社 OKEIOS が共同で開発したスマホアプリ「みらい健康手帳」などを活用し、以下の特徴的な取り組みを行います。

- ①これまでのヘルシーキャンパス実践は「ウォーキングイベント」「ヘルシーランチ」「スポーツ」「禁煙」「健康診断普及」といった“身体”の健康に重きが置かれていたが、“心”にも重点を置く。
- ②広島大学 DX 推進基本計画に基づき、デジタルを活用した新しい実践を行う。
- ③心身の不調の支援はもとより、予防に焦点をあてた研究・実践を戦略的に行う。

また、広島大学マスコットキャラクター「ひろティー」のヘルシーキャンパス宣言「ココロ」と「カラダ」バージョンとともにヘルシーキャンパスプロジェクトを推進します。ココロは「広大なこころ」、カラダは「広大からだ！」の意を表したいと存じます。

### 【お問い合わせ先】

教育室教育部  
教育支援グループ 角田 明（スミタ アキラ）  
TEL:082-424-6151  
E-mail:kyoiku-gl@office.hiroshima-u.ac.jp



## 広島大学ヘルシーキャンパス宣言

### Hiroshima University's Healthy Campus Declaration

1. 大学における教育・研究・社会貢献活動の基盤として、学生・教職員の「心身の健康」を守ります。心身の健康増進により元気に学び・働く環境の向上を図り、教育・研究を一層推進します。

At Hiroshima University, we strive to protect the “physical and mental health” of students, faculty and staff as the foundation of all of our education, research and social contribution activities. To this end, we will improve the learning and working environment by promoting physical and mental health, which will in turn enhance education and research.

2. 「心身の健康」の研究を進めるとともに、予防の実践と健康増進を支援します。研究成果を社会に還元し、エビデンスに基づいた予防対策、予防教育などの実践を発展させていきます。

We will advance research on physical and mental health, and support the practice of preventative healthcare and the promotion of better health. Moreover, we will contribute our research results to society and develop evidence-based preventive measures and education.

3. 「心身の健康」を考え、大切にする文化を社会に発信し広げていきます。実践や研究で得られた情報を発信し、学生・教職員のみならず、地域等に応用できるよう、社会に貢献していきます。

We will disseminate information in order to broaden the culture of considering and respecting both physical and mental health. Furthermore, by disseminating information obtained through our practice and research to the wider community, we will not limit our resources to members of the university, but will contribute to society at large.

# 広島大学DX推進基本計画を踏まえたヘルシーキャンパス宣言

## 背景・目的

従来から大学保健管理における活動はヘルシーキャンパスに向けたものであったが、学生や教職員の健康を守ることが大学の使命と捉え、全学的な取り組みを行うことの重要性が注目された。2017年に京都大学、2018年に長崎大学などが、ヘルシーキャンパス宣言を行い、2020年には全国大学保健管理協会としてヘルシーキャンパス宣言を行っている。

これまでに全国で7大学がヘルシーキャンパス宣言を行っており、昨今のコロナ禍など、大学として、構成員のこころと身体の健康を守ることの重要性は、増大している。

本学では、令和3年1月に広島大学DX推進基本計画を策定し、構成員の健康管理のデジタル化を推進することとしている。**DX推進基本計画に基づき、健康データ利活用ポリシー及び健康データ管理ポリシーを策定し、保健管理センター等と連携して構成員の健康管理や個別相談等にデジタルを積極的に活用する。**

これらを踏まえ、**本学としてもヘルシーキャンパス宣言を行い、ヘルシーキャンパスプロジェクトを通じて、構成員のこころと身体の健康を守る**ことにより、組織全体としてのパフォーマンスの向上を図り、教育や研究をより一層推進する。

### 広島大学DX推進基本計画

令和2～4年度版

#### 教育・学習データの活用と教育コンテンツのデジタル化

様々な学習データが蓄積されつつある。これらを、学習者へ効果的にフィードバックすることや教育方法の改善に活用するなど、教育改善のために活用するため、教育・学習データのデジタルプラットフォームを構築し、全学的な取組みとして活用を推進する。また、対話的な教材やVRを活用した教材などデジタル化の特徴を活かした優れた教育コンテンツを作成し、学内外での活用も目指し、これまでの大学教育の形態を抜本的に見直すことで教育改善につなげる。

#### 研究データ管理

研究の確実な積み上げと再現性のために研究データを研究過程の段階ごとに適切に保存・管理し、必要に応じて提示することも求められている。また、オープンサイエンス推進のため、他者が生成した研究データを利用することも増えている。そこで、本学の全研究者が利用する研究データ管理のためのデジタルプラットフォームを構築し、活用を推進する。

### DX推進基本計画期間中(令和2～4年度)に優先して実施する全学的な重要事項

#### 構成員の健康管理のデジタル化

スマートフォン向けアプリとして「健康手帳」機能を開発し、保健管理センター等と連携して本学構成員の健康管理や個別相談等に活用する。

#### 大学IRデータ分析

全教員等が直接IRデータを確認・分析可能なシステムを構築し、IRデータの精度の向上を図ると共に、執行部や部局長等による多面的な分析を可能とし、IRデータ活用機会の増加を推進する。

#### 事務業務の事業継続と高度化

電子決裁と決裁文書のデジタル化、各種申請のオンライン化、事務文書のペーパーレス化等によりテレワーク及びフリーアドレスオフィスに対応する。

## 取り組みの特徴及び期待される効果

### 取り組みの特徴

①これまでのヘルシーキャンパス実践は「ウォーキングイベント」「ヘルシーランチ」「スポーツ」「禁煙」「健康診断普及」といった“身体”健康に重きが置かれていたが、“心”にも重点を置く。

②広島大学DX推進基本計画に基づき、デジタルを活用した新しい実践を行う。

③心身の不調の支援はもとより、予防に焦点をあてた研究・実践を戦略的に行う。

#### 具体的な取り組み例 1)

デジタルを活用することにより、随時学生や教職員が自身のメンタルヘルスチェック(うつ、睡眠など)を可能にし、一定点数より高い場合にはアラート機能も提供する。

多少高めの方には対処方法を、かなり高い方には相談や受診場所などの情報提供を行う。

#### 具体的な取り組み例 2)

自殺予防のための啓発(援助希求行動の促進、メンタルヘルスリテラシーの向上)をオンラインで行う。

### 期待される効果

- \* 宣言することにより、組織全体として、学生・教職員が社会で活躍する礎となる健康を守るというメッセージを発信する。
- \* こころと身体の健康を守るというSDGs推進に向けた取り組みとなる。
- \* もっとも深刻な問題である自殺予防につながる。
- \* 大学における教育の効果、研究力の向上、学生の休退学(者)や教職員の休退職(者)の減少につながる。
- \* 心身の健康に関する研究や実践を社会に発信することにより社会貢献となる。

# ヘルシーキャンパスプロジェクト

## ココロ

メンタルヘルスセルフケア  
ストレス対処

予防・早期支援  
気分・睡眠のモニタリング  
支援アクセス  
メンタルヘルスリテラシー教育

メンタルサポート  
認知行動療法  
コミュニケーションスキル

保健管理センター・研究科など

## からだ

ヘルスマネジメント  
健康診断・食と健康・生活習慣  
疾病予防・禁煙対策など  
(保健管理センター・研究科など)

ヘルスプロモーション  
スポーツセミナー・イベント  
福利厚生プログラム(スポーツセンター)

## 研究

ココロとからだの健康に  
関する研究  
(各研究科・保健管理センター)

DX化  
デジタルの活用による推進

学生・教職員のトータル・ヘルスプロモーション

地域への情報発信・応用・社会貢献へ

広島大学キャラクター/ひろティー ヘルシーキャンパス宣言



「ココロ」バージョン

広島大学キャラクター/ひろティー ヘルシーキャンパス宣言



「カラダ」バージョン

# スマホアプリ「みらい健康手帳」開発

2018年～

2020年～

2022年

AI/IOT実証プラットフォーム事業

情報管理と情報信託機能を付与した情報流通基盤構築



広島大学ヘルシーキャンパス宣言

ひろしまサンドボックス事業において、「個人データを安全に連携し、健康で100歳を迎えられる社会」を目指し、医学の発展に貢献するものとしてPHRを安全に管理するプラットフォームの構築を進めてきた。

COI STREAM事業において、感性脳科学のエッセンスを導入。「からだ」だけでなく、「こころ」の健康増進に貢献する機能を実装し、アプリのUIも変更。

2022年度下半期～  
"メンタルチェック"機能を実装予定  
Well-Being貢献へ

ひろしまサンドボックス事業において健康増進を目指し、広島大学と株式会社OKEIOSが共同で開発したスマホアプリ「みらい健康手帳」に、感性COI拠点の研究成果を盛り込むことで、「こころ」と「からだ」の健康増進に貢献できるアプリへ

1

## スマホアプリ「みらい健康手帳」でできること

セルフ  
チェック



体調、生活習慣病、メンタルヘルス等に関して、広島大学・広島大学病院監修のセルフチェックが可能です。

拡張機能  
(開発中)



(法人、自治体向け) 企業の健康経営、自治体の健康増進など、組織の構成員の「こころ」と「からだ」を一元管理するための拡張機能があります。

健康情報  
の閲覧



日々入力したPHRデータについて、ダッシュボード上でわかりやすく表示。目的に応じグラフ化して確認できます。データは、連携機器から自動で入力可能。

安心  
安全



あなたのPHRデータはブロックチェーン技術と秘密分散ストレージ技術によって安全に守られます。

日々の記録から自分の状態に“気づく”ことで、Well-Beingにつながる健康習慣が身につきます

2